

九州ユースサッカー選手権大会出場報告



11月4日（水）、九州ユースサッカー選手権大会に県代表として派遣されるヴィクサーレ沖縄F.C.・ジュニアユースの皆さんが佐喜眞市長を訪問しました。花崎太陽さん（普天間中3年）は「九州大会では悔いの残らないように全力を尽くし全国大会に出場したい」と意気込みを語りました。

シルバー人材センターがボランティア活動



10月17日（土）、シルバー人材センター（宮里憲輝理事長）の会員および職員による草刈・清掃作業が行われました。

これは、シルバー事業の普及啓発を図ることを目的とし、年2回のボランティア活動を実施しています。今回は、真志喜の市立グラウンド通りの歩道と車道の草刈および植え込みの清掃や除草作業を70名近くの会員が参加して行い、見違えるほどきれいになりました。

ハロウィン！みんなで仮装したよ



各地で「ハロウィン」のイベントが行われた10月30日（金）、野嵩保育所、わらびの森幼児学園の園児たちが市役所を訪れました。帽子をかぶり、マントをはおり、仲良く市役所内を歩きました。お菓子やジュースをもらい、楽しい一日となりました。

防災行政無線放送が屋外放送後24時間以内において確認できます。 ☎ 896-2401

日本少年野球九州大会出場報告



10月26日（月）、日本少年野球九州大会に県代表として派遣される北谷ボーイズの皆さんが佐喜眞市長を訪問しました。主将の屋嘉比亜紡さん（普天間中2年）は「全国大会ではたくさん打って得点に絡み、優勝旗を沖縄に持ち帰りたい」と意気込みを語りました。

緑と花であふれた地域づくり



10月30日（金）、「種から育てる地域の花づくり活動」が宜野湾海浜公園にて開催されました。花づくりに参加体験することで、花に対しての愛着や花づくり

の楽しさを学び、これからの花いっぱい運動事業の活性化を目的としています。地域の皆さんによりペゴニアなどの花苗18,000本がポットに移植され、笑顔いっぱいの楽しいイベントになりました。

宜野湾市民福祉まつり



11月3日（火）、「第27回宜野湾市民福祉まつり」（主催：宜野湾市民福祉まつり実行委員会）がサンフティマにて開催されました。この祭りは、市民が世代を

超えて楽しみながら参加でき、出会い、触れ合いながら福祉に対して理解を深められる場として開催されています。子どもたちによる発表やおもちゃづくり、ピエロによるショーなどが行われ会場は大いに賑わいました。

こみゅにてい見聞録

地域のいろいろな話題を紹介します。

豪快！沖縄角力



11月8日（日）、「第4回普天間沖縄角力大会」（主催：普天間沖縄角力大会実行委員会）がサンフティマにて開催されました。

普天間地域の活性化に向けたイベントとして4年連続の開催になりました。迫力ある熱戦が繰り広げられ、会場は大いに盛り上がりました。

県広域地震・津波避難訓練



11月5日（木）、「津波防災の日」に合わせて大規模地震・津波の発生を想定した訓練が県全域で行われ、市内から15団体6,485名が参加しました。訓練を通し防災意識の啓発や津波避難計画等の検証を行うことで、地震・津波災害にかかる避難体制の向上を目的としています。

車いすマラソン協賛金贈呈式



11月4日（水）、第27回ぎのわん車いすマラソン大会への協賛金等贈呈式が市役所で行われました。車いすマラソン大会の成功に向け、多くの事業所・企業から協賛金や物品提供、社員・職員のボランティア参加の提供をいただきました。

楽歌祭・商工会青年部まつり



10月31日（土）、「楽歌祭・宜野湾市商工会青年部まつり」（主催：沖縄コンベンションシティ会、市

商工会青年部）が宜野湾港マリナにて開催されました。目玉イベントのマグロ解体ショーでは、職人が豪快な包丁さばきでマグロを解体し、観客からは歓声が上がりました。音楽などのステージイベントも行われ会場は大いに賑わいました。

女性小型ポンプ操法、県大会初優勝



11月20日（金）、第24回沖縄県消防操法大会において、女性小型ポンプ操法の部で初優勝を果たした市女性消防団の皆さんが、松川副市長を訪問しました。平成29年10月に神奈川県で行われる、全国女性消防操法大会へ県代表として派遣されます。

英語で表現！英語ストーリーコンテスト



10月30日（金）、平成27年度宜野湾市中学生英語ストーリーコンテストが宜野湾マリン支援センターで行われました。

このコンテストは平成28年度短期海外留学派遣の推薦候補者選考も兼ねており、審査の結果、4人の生徒が入選されました。

2年の部 1位 仲宗根梨未（真志喜中） 2位 川端龍弥（琉大附属中）
1年の部 1位 具志堅美優（真志喜中） 2位 山口綾（琉大附属中）